

第六十五回
帝國議會
貴族院

旭川市舊土人保護地處分法案特別委員會會議事速記録第二號

昭和九年三月十六日(金曜日)午後一時三十八分開會

○委員長(子爵野村益三君) 是ヨリ開會イ
タシマス、前回ニ引續イテ御質疑ヲ願ヒマ
ス

○男爵松平外與麿君 現在北海道ノ舊土人
ニ對シテハ日本ノ國籍ノ問題ハドウナッテ
居リマスルカ、此土人保護法ガ施行サレマ
スト同時ニ國籍ヲ取得セシメタノデアリマ
スカ、從來引續イテ古クカラ日本國籍ト云
フモノヲ有ッテ居リマス關係デアリマスカ、
ソレヲ一ツ……

○政府委員(佐上信一君) 北海道「アイヌ」
ハ初メカラ國籍ヲ有ッテ居リマス、但シ色丹
ニ居リマス千島列島カラ移ツタ「アイヌ」ハ、
露西亞ト、樺太ト千島トヲ交換シタ時ニ國
籍ヲ移シタノデアリマス

○男爵松平外與麿君 尙ホ同僚ノ方ノ御依
賴モアリマシタノデ伺ヒマスガ、是ハ先般
多分板谷サンノ御質問ニモアツタと思フノ
デスガ、折角舊土人ニ下付サレタ土地ニ對
スル所ノ和人トノ關係デアリマスガ、北海
道ノ現在白老部落デアリマシタカ、其附近
ニモ從來舊土人ガ土地ヲ有ッテ居リマスル

ケレドモ、知識ノ足りナイト云フカ、利慾
ノ薄イト云フ關係デアリマスカ、漸次自分
ノ持ッテ居ル土地ヲ和人ニ胡麻化サレテ其
所有權ガナクナッテ居ルト云フコトノ話ヲ
聞イタコトガアル、白老部落以外ニモサウ
云フコトガアルト云フコトヲ聞イタノデア
リマスガ、現在ハドンナ狀況ニナッテ居リマ
スカ、其點ヲ一ツ伺ヒマス

○政府委員(佐上信一君) 本來此舊土人保
護法ノ立前カラ言ヘバ、御承知ノ通り自ラ
自作農ヲヤラセルノガ趣旨デアツタノデア
リマスルガ、場所ニ依リマシテハ、「アイ
ヌ」ノ家族ノ中ニ農業ノ労働者ガ不足ノ爲
ニ外ニソレヲ小作ニ出シテ居ル所モ隨分ア
ルノデアリマス、所ガ其近文ニハ大體自分
デ作ッテ居リマス面積ガ狭イモノデアリマ
スカラ、ノミナラズ近文ニハ農業指導ニ對
スル特別ナル四町バカリノ、試験地ナドガ
アツテ農民ヲ指導シテ居リマスカラ、近文
デハ人ニ貸スヤウナコトハナイト思ヒマ
ス、尙ホ共有財産ノ保護ニ關スル施設トシ
テ將來道廳關係、市役所關係、「アイヌ」ノ
舊土人關係ノ者ヲ入レテ一種ノ委員會ノヤ
ウナモノヲ作ッテ收益ヲ有利ニシテ行ク上

カラ、其收益ヲ彼等ノ利益ノ爲メニ處分ス
ル上ニ於テ諮問機關ノヤウナモノヲ作ッテ
見タイ、サウ云フヤウナモノノデ十分ニ所有
權ヲヤツテモ、其土地ヲ徒ニ他人ニ委付スル
ヤウナコトノナイヤウニ、實質的ニ委付ス
ルコトノナイヤウニ、指導シテ行キタイト
云フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵松平外與麿君 現在ノ舊土人ノ生活
狀態ヲ前回ニ伺ヒマスルト相當ノ生活ヲシ
テ居ル者モアリマスルケレドモ、先ヅ大部
分ハ非常ニ生活ノ程度ガ低イヤウニ思ハレ
マス、住宅ノ關係カラ見マシテモ、衛生ノ
關係カラ見マシテモ、或ハ教育關係カラ見
マシテモ、和人ニ比ベテ非常ニ程度ガ低イ
ヤウナ感じガ致スノデアリマス、從テ自分
ノ財産ニ對スル所ノ觀念ト云フモノガ、非
常ニ薄イノヂヤナイカト云フ感じガ致シマ
ス、外ノ言葉デ申シマスレバ貯蓄、自分ノ
財産ヲ殖ヤスト云フ方面ナドハ殆ド恐ラク
大部分ハ考ヘテ居ナイト云フヤウニ想像サ
レルノデアリマス、併シ私共見タコトガア
リマセヌカラ實際上トハ違フカモ知レセマヌ
ガ、想像シテ見ルトサウ云フ感じガ致スノ
デアリマスガ、ソレ等ニ付キマシテ現在舊

土人ノ他人カラ金ヲ借りテ居リマス借金ノ
ヤウナモノハドンナ程度デアリマスカ、又
其借金ノ返済方法ニ付テ何カ又道廳デ御世
話ニナッテ、圓滿ニ解決ナサツタヤウナ實例
ガアリマスカ、其點ノ御説明ヲ伺ヒタイト
思ヒマス

○政府委員(佐上信一君) マア舊土人ノ生
活狀態ハ私共ノ目カラ見マスルト、可成リ
貧弱ナ生活ヲシテ居ルヤウニ見エルノデア
リマスガ、併シ舊土人自身ノ原始ノ生活カ
ラ見ルト云フト、土人ノ舊イ人々ハ餘程ド
ウモ自分ノ同族ガ贅澤ニナツタト云フコト
モ言ッテ居ルノデアリマシテ、大體斯ウ云フ
先住民族ノ慣習ト致シマシテ、主ニ魚ヲ獲
ル、若クハ熊狩リヲスルト云フヤウナコト
デ生活ヲ致シテ居ッテ、農業ヲスルコトスラ
モ舊土人ハ餘リ知らナカッタ、從テ其舊土人
ノ經濟生活ハ主トシテ物々交換ノ慣習ガ長
イ間付イテ居ッタノデアリマスガ、近時一般
文化ノ進展ニ伴ッテ、金錢經濟ニ主トシテ生
活ノ基礎ヲ求メルヤウナ風ニナリマシタ結
果、舊土人ガ手工業ノ如キ色ニナ副業的ナ
仕事ニ依ッテ其收入ヲ得ルヤウナコトニ今
ナッテ參ッタノデアリマス、從テ舊土人ノ生

活自體が内地人ノ生活ニ比ベテ、金錢經濟

活ヲシテ居ルノデス、ドウシテモ内地ナド

アリマス、ソレデ追々北海道ノ内地へ出掛

ノ價格其他賃賃ノ價格モ段々上テ行クコ

ニ入りマシテモ餘程程度ガ低イノデアリマ

ノ貧民カラ見マスルト、教育ノコトヤ、衛

ケルト同時ニ、ソレニ喰付イテ農業ノ方モ

トト思フノデアリマス、ソレニ付キマシテ、

スカラ舊來内ニ病人ガアッタト云フヤウナ

生上ノコトヤ、色ミナコトニ特別ニ年ニ三

進歩シテ參ッテ居ルヤウナ狀態デアリマス

段々ハハマア非常ナ財産トナルノデアリマ

場合ニ非常ニ借金ヲシテ居ッタノデアリマ

萬圓以上モ國費ヲ出シテ色々ノ施設ヲシテ

カラ、非常ニ貧困デ困ルト云フヤウナモノ

スガ、此旭川ニ住ンデ居ル所ノ是ダケノ土

スガ、ソレモ今度ハ土人保護法ガ出來マシ

居リマスカラ、内地ノ貧困ノ人ヨリモ寧ロ

ハ保護法ノ御蔭デ、無イヤウニナッテ居リマ

人ニノミ、此大キナ財産ヲ將來トモ保護ニ

テ、治療ナドヲ土人病院デスルヤウナコト

或點デハ「アイヌ」自身カラ考ヘテ見ルト云

ス、從テ借金整理ハシタコトガナイノデア

充テルコトハドウカト思ヒマス、何年後ニ

ニナツタリナドシテ、餘程サウ云フ風ナ意味

フトサウ苦シクナイヤウナ生活ヲシテ居ル

リマスガ、是ハ何時カ負債整理ノ問題デ、

ナッテ是ガ非常ニ價格ガ良クナリ收入ガ

ノ借金ハナクナッタヤウデアリマス、デ概シ

者モアルヤウニ思フノデアリマス、唯近頃

道廳ニ各支廳ノ主任ヲ集メマシテ、農家ノ

増加シタナラバ、此道廳カラ參考ニ頂キマ

テ今日土人ノ持ッテ居リマス土地ニ對スル

新シイ思想ガ入ッテ參リマシテ、「アイヌ」自

ス」ノ狀態ヲ聽イテ見タノデアリマスガ、

シタ所ノ別表ニ依リマスと云フト、約三千

所有權ノ制限ガ嚴格ナ爲ニ、一般ノ和人カ

身ガ總テ此内地人ト同ジヤウニ治産能力ガ

土地ガ擔保ニナッテ居ナイ不便ガアルダケ

五十人ノ多キガ居ルト云フノデアリマスカラ

ラサウ云フモノヲ、對物信用デ金ヲ貸スト

アルカラト云フノデ、所有權ノ制度ノ如キ

ニ、此借金ハ非常ニ少イト云フコトヲ答辯

シテ居リマシタ

云フヤウナコトハ非常ニ少イ、ソレデ中ニ

擔保ノ價值ヲ以テ金ヲ入レテ、サウシテ一

般ノ人ト同ジヤウニ土地ヲ借リタイト云フ

ハナイノデアリマセウカ、其點ヲ一ツ伺ヒ

「アイヌ」ノ如キハ金貸ヲシテ百萬圓以上ノ

ヤウナ新思想ノ者モ出來テ來テ居リマスル

ラ貸付ヲサレテ居ル所ノ收入ガ約七千何百

マス

資産ヲ持ッテ居ルヤウナ者モ居リマスガ、其

ガ、大部分ハマア内地ノ人ノ作ル農耕ノ方

圓ト云フコトヲ承リマシタガ、是ハドウ云

問ニ御答イタシマス、此舊土人ノ共有財産

金ヲ借りテ居ル者モ大部分ハ和人デアッテ

法ヨリモ、寧ロ單純ナ農事ヲ致シテ居リマ

フ風ノ種類分ケニナッテ居リマスガ、ソレカ

ニナリマスルモノカラ生ズル收入ハ、大體

舊土人デハナイノデアリマス、ソレデ是ハ

ス、ソレカラ日高ノ平取ト云フ所ニ、是ハ

ラ尙ホ亦大變其賃借モ複雑ニナッテ居ルト

云フコトヲ聽キマシタガ、道廳ノ長官ノ管

餘談デアリマスガ、大河原「ゴビサントク」

殆ド村ノ人口ノ半分位ハ「アイヌ」デス、其

理ノ下ニ是ガ移管シマシタ時ニ、ドウ云フ

具合ニ收入ノ増加ヲ得ラルル御見込デアリ

ト云フ人ナドハ期限ガ來テ返済シナイト、

處ヲ通ッテ見ルト、水田ナドデモ「アイヌ」ノ

具合ニ收入ノ増加ヲ得ラルル御見込デアリ

マセウカ、此點ニ付テ御聽キシタイト思ヒ

ヲ執ッテ裁判ニ出ルト云フヤウナコトデ、ソ

水田ト和人ノ水田ト云フモノハハッキリ區

別ガ付イテ居ル、ソレハドウ云フコトカト

マセウカ、此點ニ付テ御聽キシタイト思ヒ

レニ金ヲ借りテ居ル者ハ大抵訴ヘラレルカ

云フト、正條植ヲスルノデモ「アイヌ」ノ方

マス、尙ホ亦此面積モ四十二萬八千坪ト云

フ非常ニ大キナ地面デアリマスシ、ソレカ

ラ必ズ返済スルト云フヤウナ風ナコトニシ

ハ少シ曲ッテ居リマスシ、田ノ草ナドモ和人

ラ旭川郊外ニアルノデアリマスルカラシ

テ、段々郊外ノ發展ニ連レマシテ、此土地

テ居ル爲ニ、比較的ニ金ヲ溜メタノデスガ、

程十分取ッテ居ラス、ソレデモ餘リ勞力ヲ掛

テ、段々郊外ノ發展ニ連レマシテ、此土地

テ居ルノデアリマス、ソレカラ農業ト住

大シタ借金モナシ金モナシト云フヤウナ生

ケヌ割合ニハ相當ノ收穫ヲ得テ居ルヤウデ

テ、段々郊外ノ發展ニ連レマシテ、此土地

テ居ルノデアリマス、ソレカラ農業ト住

宅……農業用地ト住宅地ニナッテ居リマス、併シ此土地ニ付キマシテハ、旭川市ニ對シテ、此處分ガ確定ヲスル迄ハ住宅地ヲ擴張スルコトノナイヤウニ、ト云フコトヲ言ッテ居リマスカラ、マア農業用地トシテ使フコトガ重モナルコトニナッテ居リマス、ソレデ今度所有權ヲ移轉ヲ致シマシテ後ニ、都市計畫其他ノ施設ガ出來マスルト云フト、相當知人ニ貸シテ居リマスルヤウナ場所モ好イ土地ニナルノデ、場所ニ依リマシテハ……殊ニ道路沿ヒノ如キ場所ニ依リマシテハ、住宅地域ヲ擴張スルヤウナ必要ガアルダラウト思ヒマス、サウナリマスレバ、自然ニ此財產收入ト云フモノモ、非常ニ増加シテ參ルダラウト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス、尙ホ此和人ノ既得權ヲ侵害セザル限リハ、最モ有效適切ニ此土地ノ貸付ヲ致シマシテ、收益ノ増加ヲ圖ルヤウニシテ行キタイト云フ考デアリマス、此旭川ノ土地ノ沿革カラ申シマシテ、元「アイヌ」ニ給與スベカリシ土地デアリマシタモノガ、初メニ政府委員カラ説明イタシマシタル如ク、旭川ニ師團ガ出來マスルガ爲ニ此「アイヌ」ヲ他ノ方面ニ移轉ヲセシメタイ、云フヤウナ方針デアリマシタ關係上、「アイヌ」ニソレヲ與ヘルコトヲシナカッタ、「アイヌ」ハ併シ

其自分ノ居住シテ居ル土地ニ非常ニ執著スル性質ヲ有ッテ居リマスノデ、餘所ニ移轉ヲスルト云フコトヲ好マナイ、デ此土地ヲ貰ヒタイト云フコトニ付テ非常ニ熱心ニ主張ヲ致シマシタ、サウシテ旭川市ニ貸シテ居リマスル年限ノ滿了ヲ待ッテ、之ヲ貰ヒタイト云フヤウナ沿革デ、而カモ之ヲ與フベキ人ハ、初メカラ其分配ニ與カル、即チ現在ノ一町步ヅツノ土地ノ無償貸與ヲ受ケテ居ル五十戸ニ對シテ、此土地ヲヤルト云フヤウナ風ニナリマスカラ、從テ此「アイヌ」ノ共有財產ト云フモノハ、旭川ノ分ハ旭川ノ分デ、之ヲ處分スル外ハナイノデアリマス、從ヒマシテ、他ノ地方ニ於ケル共有財產ト同ジヤウニ、其關係者ノミガ使用スルト云フ立前ニナッテ來ルノデアリマス、デアリマスルカラシテ、此收益ヲ以テ直ニ他ノ一般ノ道内ニ於ケル「アイヌ」同族ノ福利増進ノ爲ニ使フコトハ出來ナイノデアリマシテ、其方面ニハソレゾレ此地方的ニ分レテ居リマスル共有財產ガ極メテ僅カデアリマスガ、アルノデアリマス、丁度開會ノ前ニ委員長ガ質問サレマシタガ、動産ガ五萬四千五百三圓五十六錢、ソレガ二十口位ニ分レテソレゾレ各土地土地ニ住ンデ居ル土人ノ共有財產ニナッテ居リマス、ソレカラ不動産ハ時價二萬三

千三百四十二圓位デアリマシテ、是ハ厚岸ノ舊土人ガ有ッテ居ルモノト、帶廣ノ舊土人ガ有ッテ居ルモノト、ソレカラ幕別ノ舊土人ガ有ッテ居ルモノト此三口ニ分レテ居ル、今度共有財產ガ近クニ出來マスルト云フト、是ハ土地ノ場所ガ非常ニ良イノデ比較的大キナ共有財產ヲ有ツコトニナルノデアリマスガ、其收益ハ近クノ五十戸ノ「アイヌ」ノ福利増進ノ爲ニシ、之ヲ使用スルト云フ結果ニ落付クト云フ外ニ、他トノ關係上方法ガナイノデヤナイカト云フコトナドニ考ヘテ居リマス、大體此「アイヌ」舊土人保護法ノ立前ガ此共有財產主義ニ依ラズシテ一萬五千坪ノ農耕地ヲ與ヘ、他ノモノハ教育ニシロ、醫藥ノコトニシロ、總テ「アイヌ」保護法ノ範圍デハ國費ヲ以テ之ヲ支辨シテ行クト云フコトノ關係ニナッテ居リマスカラ、其立前デ保護法ヲ改正シナイ以上ハヤッテ參ルコトガ出來ナイノデヤナイカト云フヤウナ考デアリマス

○委員長(子爵野村三三君) 他ニ御質疑ハゴザイマセヌカ
○板谷宮吉君 今ノ七千圓ト云フヤツハ道廳デ以テ管理シタラドレ位ノ增收ガ出來ル見込デアリマスカ、大體ノ數ヲ……
○政府委員(佐上信一君) 是ハ前申シマシタヤウナ風ニ農耕地カラ住宅地ヲ擴張スルコトヲ今許シテ居ラヌノデス、ソレデドコ迄モ現状ノ儘デソレヲ繼續シテ行クト云フヤウナ頭デ居ッタノデアリマス、ソレハ此土地ノ處分ノ場合ニ色ニナ問題ヲ生ズルカラト云フノデ、サウナッタノデアリマス、此度愈、此土地ヲ「アイヌ」ニ與ヘマシテ、ソレカラ今借りテ居ルモノヲ「アイヌ」ノ所有權ニシ、他ノモノヲ共有財產ニスル以上ハ、殊ニ將來旭川都市計畫地域ニ入ッテ縱横ニ道路等モ出來マスカラ、其沿道等ヲ住宅地ニスルコトニナリマスレバ、恐ラクハ二倍若クハ三倍位ノ收益ヲ生ズルコトハ必シモ困難デハナイカト考ヘテ居リマス
○委員長(子爵野村三三君) 他ニ御質疑ガナケレバ、私カラ一點御尋ネシタイコトガゴザイマス、先達テノ御話デ此北海道舊土人保護法ノ改正ノ御意志ガアルト云フコトデ、委細承リマシタガ、此第十一條ノ警察令ニ付キマシテハ是ハ廢除シテモ宜イト云フヤウナ御趣意ニ承ツタノデアリマスガ、現在ドウ云フコトヲ是ハ規定シテアルノデアリマスカ
○政府委員(佐上信一君) 此規定ハ規定ニハアリマスガ、マダ警察費ヲ出シタコトハナイノデアリマス、唯法律ダケニ途ヲ開ケ

テアリマシテ、マダ使ッテ居ラヌノデアリマス

○委員長(子爵野村益三君) サウスルト有名無實ダカラ、是ハ撤廢シテモ宜イト云フ御話デスカ

○政府委員(佐上信一君) ソレト矢張り斯ウ云フモノガアルノヲ「アイヌ」解放論者ハ餘リ好マヌノデス

○委員長(子爵野村益三君) 宜シウゴザイマスカ……御質疑ガナケレバ討論ニ移リマス、……提出法案ニ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(子爵野村益三君) 全會一致御異議ナイモノト認メマス、本法案ハ可決ヲ致サレマシタ、ソレデハ是デ散會イタシマス

午後二時十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵野村 益三君
副委員長 男爵北大路實信君
委員

公爵島津 忠承君
伯爵柳原 義光君
男爵松平外與麿君
竹越與三郎君
板谷 宮吉君

政府委員

大和田健三郎君

内務書記官 山崎 巖君

北海道長官 佐上 信一君

大藏省營繕管財局理事 關原 忠三君